

第3回九州チャレンジ・ワークショップ ～2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会関連の調達について～ 開催結果概要

九州・沖縄地方産業競争力協議会（大規模国際スポーツイベント活用分科会）では、東京2020大会を契機とした地域製品の販路拡大、新事業展開等促進の観点から、東京2020大会における持続可能性に配慮した調達その他の取組について（公財）東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会から、大会関連調達への具体的アプローチ方法について（公財）東京都中小企業振興公社からそれぞれ講師を招いて情報提供を行いました。また宮崎県からも東京2020大会に向けた取組状況が紹介されました。

<開催概要>

1. 日時：2017年11月14日（火）13:30～16:00
2. 場所：宮崎県庁 附属棟301号室（宮崎県宮崎市橋通東2-10-1）
3. 対象者：2020年を契機とした新規事業等に関心を有する事業者、経済団体、自治体等
4. 参加者：約50名
5. プログラム：
 - (1) 趣旨説明
 - (2) 講演
 - ①東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に伴う持続可能性に配慮した取組みについて
【講師】（公財）東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
持続可能性部 部長 田中 丈夫 氏
 - ②「中小企業世界発信プロジェクト2020」について
【講師】（公財）東京都中小企業振興公社 事業戦略部
中小企業世界発信プロジェクト事務局
マーケットサポート係 主任 磯 譲二 氏
 - ③宮崎県の東京オリ・パラに向けた取り組みについて
【講師】宮崎県 総合政策部 産業政策課
主幹 守部 丈博 氏
 - (3) 質疑応答・意見交換
※終了後、名刺交換・個別相談を実施



東京 2020 大会組織委員会
田中部長



東京都中小企業振興公社
磯主任



宮崎県産業政策課
守部主幹



意見交換・会場の様子